

1. 件名：「大飯発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（5）」
2. 日時：令和3年3月25日（木） 13時30分～15時45分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門
塚部管理官補佐※、宮本安全審査専門職
長官官房技術基盤グループ
地震・津波研究部門
日高主任技術研究調査官、鈴木技術参与、澁谷技術参与

関西電力株式会社
原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他5名※
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
提出資料：
 - ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る資料およびヒアリングスケジュール案
 - ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表
 - ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価（耐震安全性評価）補足説明資料
 - ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価（耐津波安全性評価）補足説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	原子力規制庁のミヤモトプレスFがこれから発電所 3 号炉、
0:00:11	保険感じでしょうか 30 年前に係る／って認可申請についてのヒアリングを開始いたします。
0:00:18	本日は回位浸透会議津波安全この 2 点かと。
0:00:26	考えております。
0:00:31	今日中では少し
0:00:34	お話しすると、今日二つあるんですが、別途資料も必要であったり或いは等も踏まえてまず会議の方から行いたいと思っておりますので、補足説明資料のPa全体の説明も含めてですね。
0:00:54	あと事前にこちらから提示している質問への回答、そういうの系統あわせてよろしくお願ひしたいと思ひます。
0:01:03	それでは関西電力の方から素人ですね、説明の方。
0:01:10	お願ひいたします。裁判の方からよろしくお願ひします。
0:01:16	関西電力の森耐熱それではまず初めに資料の確認をさせていただきます。本日資料は 4 種類ございまして、審査スケジュールコメント反映整理小補足説明資料ベ耐震と、
0:01:30	答えたため隣とそれがございまして。また補足説明資料につきましては、コメントを受けまして修正した箇所について基本的に文章には二重下線を図や表には 20 億で明示するように記載してございます。それでは対津波のほうから御説明いたします。
0:01:51	関西電力のキタニではございまして。
0:01:54	資料 4 のサイト波の補足説明資料で全体概要を説明させていただきます。
0:02:05	わかりAP1 ページ目ですけれども、概要を 2a の基本方針というのがございましてけれども、こちらにはべくね前のTHAI止める波評価というのは技術評価、PFM評価ですね高経年化技術評価
0:02:25	ほかの後に実施するというようにしてあります。ふやしてベンダーの高経年化技術評価の部分を技術評価というふうに呼ばさせていただきます。
0:02:40	そして基本方針ですけれども。
0:02:43	こちらに示してこのF-NEAの要求事項最後の要求事項ありますけれども、こう経年化対策審査ガイド等を実施ガイドにどのような要求事項があるかということで 2 ページにまとめてございまして。
0:02:58	これは津波評価に対して要求事項でございまして、目的は、一番下にある判定に脳長期併設管理方針の策定及び変更、こちらの先ほどの技術評価で注特性落とされた。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:15	ものにクウォーターの加えて、耐津波の観点で何かないかといったところを抽出するのが目的でございます。
0:03:28	ちょっとここ下線部が結構きいてます。これ長期保守管理方針が施設管理方針になっ変わったとガイドのほうで変わったっていうところ、こちらも反映させていただいております。それぞれのコメント以外のお話を急いでございます。
0:03:45	そうしましたらファンページから評価対象と評価手法というふうの説明をいたしますと(1)の評価対象でございますけども、こちらの耐震耐津波評価のほうは別に
0:04:02	この津浪防護施設とか浸水防止システムで飛び津浪監視設備といった場合に津浪による歯旅行は直接を受けるような問いに限って対象としてございます。
0:04:18	ここはちょっと耐震評価が違いまして、耐震評価の場合はすべてのものが揺れるので、すべてが倍以上になりますけど、うまみ評価の場合はかなりへの設備がまず絞られるということでございます。
0:04:31	評価手法にそう言って説明しますか、これは、
0:04:35	リリース評価側で
0:04:41	発生振ることが否定できないと60年でですね券売ふっ化することが否定できないような劣化事象を抽出してきて、
0:04:52	さらに例目これらのこのひし形の二つ目でございますけども、坑道強度上及び止水性上軽微もしくは無視できないような事象といったものを二重丸この実施に資するフォローでいう二重丸として抽出して評価をしていくと。
0:05:11	ような流れになってございます。
0:05:14	どうぞ。
0:05:17	4ページはですね、こちらは対津波評価を実施することになった場合なんですけども、入力津波高さが上昇があったとか加工がね、それでこのような最大値になってるというのは示してございます。
0:05:33	5ページから吹けばもこれから津波安全評価ということになってございます。先ほどあのセトイがそもそも少ないってましたけれども、すべて対象の設備はこの表の3に記載したものでございます。
0:05:50	こちらあの水評価の中にも答弁含まれているものですけども、これだけが入った営み評価の開始、
0:05:58	になるということでございます。
0:06:00	多分※1のところの注釈で対象外となっている評価表3の三つですね右の何の対象外となっている三つについて、今回コメントいただいております、ここに書いてある米印の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:18	意味をもうちょっと詳しく説明をいただいていますので、これはちょっと別紙 1 のほうで回答させていただきます。
0:06:26	から 6 ページ目でございますが、こちらはですね
0:06:32	先ほども先ほどのフォローで言いますと、
0:06:37	3 ページ目のフローに
0:06:39	言っていたいて、
0:06:41	この 3 ページ目のブログノーでパツとなっているものをカラーの、どんなものがあるかというのを 6 ページの表 4 で示しております。
0:06:54	それから 7 ページで不けどもこちらはでも、もう一つ、熊川の 3 ページの
0:07:00	表に戻っていただいて、共通がフロー上、この黒四角ですね構造強度上及び止水性上軽微及びは無視できる事象というものに分類されたものをこの資格として入ってございます。
0:07:19	これ結構並びに 8 ページ、2 番ですけれども高い津波評価に関しましては二重丸、具体的に評価するものがありませんでしたというのが表 6 でございます。
0:07:33	従いまして登録 9 ページにまとめにありますように長期ケイ(2)番の(1)番は、審査基準で良いおペーに関して、次のページですね。
0:07:45	層序ページに業況事項に対して、評価結果問題なかったというか、対象全部やらなかったといったようなことを期待しまして、9 ページの超勤を使えない。
0:07:58	余震として確定する事項というのは、対津波の観点からなかったということになってございます。
0:08:04	以上が本文の概要説明になります。
0:08:10	それにつきましてのコメントパルコへとコメント等も一部を通し資料 2-2 のほうで、
0:08:20	／いただいているコメントと斜めに関していただいているコメントでございまして、二つとなります。
0:08:29	一つ目も二つ目も一緒に回答したいと思うんですけど、先ほど言いました兩位置で評価対象外としている理由ですね、そちらを詳しく御説明不服ということで、別紙 1 の
0:08:45	1-1 ページ、表をご覧ください。
0:08:53	それからやっぱりこちらのどうですかね※1 のところで、ちょっと個目ぐらいの詳しく弁明書がございます。
0:09:02	対象外としておりましたつまみ監視カメラの会費海水ポンプ室というのと、津波監視カメラの 3 号機原子炉格納容器
0:09:12	過去の施設及び懲役刑棒を併記

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:17	この三つについては、店舗 1 に示す通り、
0:09:21	確保設備の定値の方が入力津波高さ以上であるため、新フェアカの影響を受けることはないとした通ります。店舗一応見ていただきまして、
0:09:36	この二乗学校で囲っている三つのところをご覧ください。
0:09:42	これね。
0:09:43	これとこれ、
0:09:45	四つ入ったトップシェアのよっぽど修平課長予定ですけども、説明というのは三つございまして、前ぶれ船上の 5 ですね、府並み監視カメラの 3 号機原子炉格納施設というのは、
0:10:01	H さんが 79.8Pd 探求 79.8m にあります。コナミの購入の評価で入力津波高さというのは最大で 8.8m までしかきませんので、母子復水しないということで対象外にしていると。
0:10:19	それからやっぱり同じように、津波監視カメラ海水ポンプ室とか潮位計の防壁、こちらについても同じことを設置高く等を入力津波そこにおける入力津波高さを
0:10:35	両方書いておりまして、設置高さが高いので、浸水しないので共同化が不要ですとさせていただきます。
0:10:44	もう一度 1-1 ページに戻っていただきます。
0:10:49	今一般が 4 行目までの話ですけども、また以降ですね潮位計防壁については、潮位計改廃ポンプエリアでの下降側の潮位測定による津波の傾向監視、
0:11:05	学校がもう別のもので八雲以降津波監視カメラの海水ポンプ室の方ほうの上昇側の潮位状況は開始できるので、大体で開始できるので。
0:11:20	こちら漂流物っていうのは、そうねとかですねそういうものが流れてきたときの話ですけども、そういったもので並みではなく出るあの漂流物てぶつかって壊れると。
0:11:32	いった場合伝播
0:11:34	もうそういったフツ化のもので監視できますよということでございます。これらのコメントの 2 番のほうの回答になってからの上段がコメント 1 の回答です。
0:11:46	ちょっと 1 回以上よりと書いてますように工事計画認可申請書において津波防護に係る浸水防護施設の強度計算、こちらでも同じような理由で対象外としているので、
0:12:02	本当並みの日高経年の津浪安全でお金も同様に対象外としていますという
0:12:10	ことでございます。以上でコメント 1 に回答あります。
0:12:16	はい。規制庁の山本です。
0:12:20	では、既設のほうから質問、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:22	そうさせていただきます。
0:12:27	規制庁の鈴木です。
0:12:32	記載の充実という観点からですね、2点ほどコメントいたします。
0:12:37	1点目は
0:12:40	入力津波高さ根拠となるんですね。
0:12:44	設工認での回答の資料番号とその回答ページ
0:12:49	それを付記していただいたほうが理解しやすいのでお願いします。
0:12:54	それからもう一つ、
0:12:58	昨日保管可能な設計とし、強度計算書の対象外とするという。
0:13:03	話がありますから、そっこのほうですね、所則工認関係での
0:13:08	その旨が確認できる資料番号と該当ページ
0:13:14	それを付記していただくようお願いいたします。以上2点コメントいたします。
0:13:20	関西電力のキタニでございます。漏えい承知しました。機械それをささせていただきます。
0:13:29	よろしくお願いします。
0:13:38	そうしましたら、耐津波のほうは終わった人通して
0:13:44	肺機能2でよろしいでしょうか。
0:13:48	規制庁ミヤモトですね。はいいいではない。
0:13:55	耐震のほうに移って、
0:13:57	皆さんお願いします。
0:14:10	大体ので含め横断していただきたいと思います。
0:14:15	こちらでもデフレ概要と基本方針というのは、先ほどの対津波とほぼ同じでございます。
0:14:22	ちょっとまち違いといいます等付議あれですかね。報告の概要等基本方針というのは、外力母子提示願いで診療を行うのか、津波の力なのか。
0:14:38	実はところが違うだけでほぼ同じことを書いてございます。
0:14:43	それから2ページ目、3ページ目にありますのがこれも同じように審査ガイド等実施街路への耐震の要求事項を抜粋しているものでございます。
0:14:56	知覧あの長期補修管理方針の阻止を管理方針当用に直してございます。
0:15:04	目的は同じ空間断握って3ページの款の2で示しますように、寵愛つきシステム管理方針というのが技術評価でべきなものに加えて、廃止の観点から何かないかというのを見ていくのがあんの最初の目的となっております。
0:15:24	メーカー4ページに行きますけれども、こちら評価対象ということで、協同組合の場合はもうかなり初めから絞られていると言っていましたけれども耐震の場合

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	は、技術評価で溶解性の設備すべてが対して耐震評価の対象となっております。
0:15:46	上の観点の耐震安全上考慮する必要のある経年劣化事象の抽出というところ、これはちょっと耐震津波より結構詳しく書いてございまして5ページ、5ページ目のフロー。
0:16:00	本システムをご覧ください。
0:16:04	ここで書いてますのですねステップ1店舗にっていうのが技術評価の対象のものを中での話でございまして、
0:16:16	Bor耐震での判断になってます。
0:16:19	まだ取出口から流れてきてますので、この一体としてここで説明してます。
0:16:26	まずMMRを/hで予算化文章に該当するかのところでNoで■の間隔事象となったもの、これはですね慣例でありますように、こう経年化対策上着目すべき経年劣化事象ではなくて、
0:16:42	土日劣化管理事象でもないまま、つまり発生の可能性が非常に小さい瓶ベース小さいということで、これペーシ。
0:16:53	プライムレート対象外という流れに出ますので、では前の事象とマルファンクションの参画事象ですけども、○自社側から言いますと、前の事象というのは、
0:17:07	高経年化や
0:17:09	到着前国富べき事象として技術評価側で評価されます。この文系とひし形で評価されますけれども、その結果が技術評価で発生しないというKプロになっている場合は漠として右に行ってこちらも大変令和の対象外。
0:17:27	○なったものだけが下に落ちてくることになります。もう一つ、先ほどしろ参画事象というのがありまして、こちらも高経年化対策上着目すべき事象ではないんですけども、日常劣化管理をしているということで、
0:17:46	ありまして、この値ですね
0:17:50	日常劣化管理である程度進行が予想できるか令和との進行を予測して管理しているというものを左に持ってってこれは
0:18:03	着目すべき事象ではないとはいえ、少し劣化が起り得るということで、こちら、左のほうに持っていってます。
0:18:13	主盤各事象のうちに起こることが日ほとんど可能性がないものは、これは耐震評価対象外としてもねSTEP3のところ60年時点で運営顕在化する可能性があるものについては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:32	ここですね構造強度上の子パンダこの劣化事象が耐震の工法共謀土壌影響なありような劣化事象なのかといったスクリーニングをしまして、それでも残ってきた二重丸のものに対して評価を行っているということでございます。
0:18:50	ちょっとちょっと先ほどの津波と違うのはこの四角の利用がですね、こちら、
0:18:57	振動応答特性やまたは構造強度上と書いてますけども、津波の場合は、Vb定常及びCOCOコード共同事業と、そこはちょっと違ってますけども流れとしては同じでございます。
0:19:15	ページでございますが、
0:19:18	こちらで先ほどフォローで二重丸結局耐震を化をすることになったものが、
0:19:24	マトリクスで左側の炉技術評価での礎だてですねポンプから根っこから最後デフレ限界までの章立てでこれに対して二重丸があったのはどこどこにありますからの劣化事象はどれで負荷と。
0:19:42	っかわのマトリクスを書いてございますんでここにとってあって、
0:19:48	あるのが着目すべき事項としてお金を貸した結果、起きないとなったものは漠としてちょっとわかるようにしてございます。
0:20:03	6 ページが以上でございまして 7 ページはもう適用している規格ということで、
0:20:09	これは劣化も状態を想定するような消化する場合の規格とか設計建設規格とか、あと耐震の比較というのを指摘してございます。
0:20:23	あと、
0:20:25	8 ページに行きましてこちら側でね体制評価を評価の手法というの概要ですけども、示してございます。
0:20:36	1 から 9 まで書いて明夫コレクション
0:20:40	1 から強調カーブ調べる以上 1 ページの上 1 まで。
0:20:45	内書類へ入ってございます。
0:20:47	ちょっと各憩い 500m のもう時間かかりますので、ちょっと分類して説明しますとまず一番の低サイクル疲労というのは、疲労累積係数というので評価いたします。こちらの技術評価で
0:21:05	搬出されている大類設計不に地震による溢水KFを加えても 1 以下であるということをやって評価してございます。
0:21:14	あとですね 2 から 7 番まで、こちらは、き裂を想定した評価ということになりますけども、起立を高齢者評価にもまた 3 種類ほどありまして、° 2 番と。
0:21:29	だから版はきれ答弁者応力評価をするもので当課、
0:21:36	販売等番と 6 番というのは、これはキレートの想定しますけども、
0:21:43	材料の訂正とか靱性の低下を考慮して、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:49	そして亀裂が部分はないか、破壊靱性値で評価するもので官等号登録のネット人口こちらですね
0:22:01	同じ亀裂をほぼペース低下早寝と時効の材料劣化も想定するんですけども、ファーマ上でき裂の進展がないかという、
0:22:13	評価をしていくものということで、そういった評価をやってます 7 番までが、そういった形で 8 万と 9 番、こちらで摩耗とか原燃腐食でございましては断面が少し
0:22:29	60 年時点で漏斗カード管理、どこまでなら減りいえる過去行ったところ、ここまですら現にこう想定いたしまして、ほかに状態で地震の評価をするといったものが 8 番と九番でございまして。
0:22:46	影響がちょっと次のページにページですけどもこれ流れ加速型腐食は少し
0:22:54	評価のやり方が複雑でフォローをつけてございまして、階下の話、流れ加速型腐食につきましては、このフローに基づいて通常やりますんで一番多く対処までね必要背斜に加え、これあの、配管の圧力とか、
0:23:13	会計で決まるアフター必要箇所厚さ以上は絶対に確保するという厚みがあるんですけども。
0:23:21	個別の管理対象箇所を正としては挿承肉厚まで減肉させた状態で地震が来ても大丈夫かという。
0:23:31	評価をしていくもの、それ以降でちょっとこれ※2 と書いてますんで、今回、ドイ 3 号では用いてないんでここ特に詳しくは弁明しませんけども、先ほどの必要最小肉厚ではなくて、測定精度減肉率から 60 年時点
0:23:51	暑さどれぐらいだっというのを想定してDFRI現実的な評価をするというフローが※2 で書いてございまして、今回、大飯 3 号ではそれを用いてないということでございます。
0:24:06	11 ページで負荷後弁明書がこれも同じ連動の腐食デフレさっきの 9 番とかと同じ 0 断面の形状は少し減った状態で耐震化をするというのが 10
0:24:22	11 番これが動的機能維持で、こちら、ちょっと今までの共同評価とは違っていて、どうべきの地震時に動的にその機能が本当に維持できるのかという、いっばいか、
0:24:37	への
0:24:39	しているというものもあるというので 11 番まで少し書類が違うというか、ことになります。
0:24:47	福祉車両 2 ページに行きまして評価用地震力でございますけれども、こちら耐震の設計と同じ考え方を用いてまして、これは 2 階世話FF基準地震動SsやっぱFFDと定義地震力

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:04	スクラップに想定される静的地震力の大きいほうで評価をするというのとBクラスに関してはBクラスの機器に適用初めの静的地震力
0:25:17	※4にあるように強震が考えられる場合は2分の1フリーの増加を加えてやる名刺Cクラスにつきましてはもしグラフに適用される予定で地震力を入力することで設計と同じことを考え方でやってございます。
0:25:37	しまして13ページですけども、ご了解を自身のこれは大飯の場合Fs-1から19までありましてこれも設計と全く同じでございます。重視書類用いて評価をしていますということです。
0:25:56	ページも45町はもうその状況書類のスペクトルを応答スペクトル図というのを掲示しているものでございます。
0:26:07	営業6ページですけどもこれ代表の選定と言ってますのは、それは
0:26:15	ここPLMの代表という過去の補足説明資料で代表の命名していく項目という意味でございます。17ページにありますように、
0:26:27	各評価項目に書いてますように、各劣化事象に対して、どれを代表して説明していきますよというのを表にしたものです。検定料2としては毎月書いてございますけども、人たししかないものは、それを選んでマークしてあるものは、
0:26:46	旅行費設計については、許容値分の8ページが一番厳しいようなものを代表としますよという説明をしてございます。
0:26:58	18ページからこちらは今やらん。
0:27:01	アプライ電に対しての結果を回られとしているだけで、特に表評価書とあまり変わらないので、もう変えささせていただきますけれども、評価結果を書いてございます。
0:27:17	課長21万と22ページ。
0:27:22	もう
0:27:24	メンバーを込み。
0:27:28	26ページ目が、26ページの4.1.12までが小指の代表で選んだものの評価結果をならならば、
0:27:40	4.1名蒸散を4.1.14はちょっと特記事項として、今回あの照射誘起型応力食われるNOVAKの方法はボルトの損傷というのが技術評価側で発生しないという評価になったので、
0:27:57	耐震性評価は不要と判断しますというのが書いてます4.重要もちょっと記述事項です。当たり前のことであるんですけども浸水防止西武廃墟波で評価している施設も送電PLMの評価対象ですので、
0:28:14	こちら耐震評価の対象としますよと書いてございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:19	以上で皇后現状弁は神戸向こうの技術評価と同じですよと書いてございまして、
0:28:29	28 ページで、
0:28:31	加古川色にループ表要求が要求事項に対してどうだったかというのを整理してございます。完了と 31 ページFが、
0:28:43	こちらちょうど
0:28:45	どちらかというと、ガイドという経年のガイドではなくて運転期間の延長の新基準というところで、款 11 ページにあるような
0:28:58	そのまま龔 31 ページの丸を四つ。
0:29:02	あります評価の一番上に行くとき経年劣化兆候考慮した評価対象機器が増えて地震時に発生と労力及び古い設計と評価した結果、こういった丸が四つあるんですけども、要求事項ですね運転者の要求時、
0:29:19	以降に、これも耐震評価という意味で同じことを言ってるんでこの分類でどれに該当するかというのを整理したのが 30 ページの二重丸であったところ、結局どういった評価をしてその後要求が満足したかというのを整理したようでございます。
0:29:41	2 種にページが結論で長期施設管理方針に配布員の観点から追加するものはなかったか。
0:29:49	いうことを改正でございます。以上で本文の説明。
0:29:55	終わります。
0:30:00	規制庁ミヤモトですありがとうございます。
0:30:03	1 から
0:30:07	事前に提示しました。
0:30:10	質問に対しての回答ということで、
0:30:15	順番に一つずつ
0:30:18	説明いただいた回答いただいていたから、
0:30:23	発言するっていう形で進めたいと考えております。
0:30:27	よろしくお願いいたします。
0:30:30	せっかく別の質問、例えば別紙のかいた部分だけじゃなくて、べしその何ぼってというのは、こういうところをこの設計を記載してますっていう、前少し言えていただきながら、質問既設の質問に対してはこういった形で、
0:30:47	当期ってすみません。
0:30:49	ここが説明してますというような形でも結構ですので、その辺をわかるような形で回答いただければなと思っております。
0:30:59	今、一つ目から順番にっていうことでお願いできますか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:11	はい乾杯令和のキタニでございます。
0:31:14	今おっしゃられたような感じで上が一応弁パイがわかってくるような説明をした上で今回のコメントというところへ回答していきたいと思います。
0:31:26	まず一つメーカーから今回ですれ戴いパーツコメント時 15 回投与してます。一番から上から順番にやっています。
0:31:40	まず一つ目でございますけども、各機器各高度ごとの評価についていずれの基準地震動による地震力を用いたかとその理由を提示することことで、まずですれ本文のP13 ページをご覧ください。
0:32:02	こちらレベルに先ほど概要本も別名したときに評価用地震動といいます。
0:32:09	だけれども、あの地震のはここに書いてる通りなんですけども、カ店か兼務に示すようになお確保設備の会社で溶媒に用いた地震力について別紙状況に示すと。
0:32:22	そこで新たに別紙状況と色でございます。
0:32:28	F10 億強
0:32:31	これはやっぱり
0:32:32	はい。
0:32:33	健聴今日別途けども。
0:32:38	19-1 で/店舗一応 4 ございまして店舗 1 にですれ
0:32:44	これ各機種
0:32:47	の大変を評価二重丸で評価したものをリストに加えて、/右、右各乗られたように診療の評価条件と。
0:32:59	応力解析手法ということを期待してございます。時診療側か条件にありますように便器FF行楽例え一番上のスペックとモーダル快適。
0:33:12	当然FF包絡ということで、
0:33:15	秒間応答スペクトルを全部包絡固体整合化しますよって言ってるのが、全スペクトルモーダル解析の弁FF崩落、
0:33:24	次と 2 のちようど事故高齢期解析ベースでFs包絡となってこの自己理解できるので先ほどのF1 から 19 弁部、個別に評価した結果と浜部ねそこで出たのを荷重とかモーメント
0:33:43	こちらを包絡しているというのが弁FF凍ら事故繰り開閉器の電源FS包絡と基本この二つをやっていくんですけども、これはかなり崩落するということで、評価結果が厳しくなる胸に出てくると。
0:34:00	ことで、場合によっては原因FF包絡でないものを使うという場合がありますので、あとお礼を言いますと、
0:34:10	10 億強の 3 ページの

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:13	例えば週休細い配管のところですが、時刻歴解析を行っておりますけども、結果ですねFF上に、ほぼ包絡荷重とかモーメント包絡線に
0:34:29	当加工地震でベビー評価をいたしまして、結局半々以来一番厳しかつ回付常任を使ってフープ開封BはFB-13 を使った評価結果を示しますと、
0:34:45	一切ことになってますが、同じように今時刻歴の説明をしましたけども、スペクトルモーダル解析でも、
0:34:55	例えば 19-4 ページ。
0:34:58	の蒸気圧的ブローダウン系配管にありますように、スペクトルモーダル解析、こちらのスペクトルバラバラの床応答使って一番厳しかったFF4 を使った結果でヨウ素いっぱい括弧内にわかるように示してございます。
0:35:17	こういった管理にすべての評価二重丸を評価したものに対して式ベツドはしております。
0:35:25	以上でございます。
0:35:33	規制庁、
0:35:34	ありがとうございます季節によってですねはこちらから質問。
0:35:40	発言いたします。
0:35:43	規制庁ヒダカです。ちょっと説明がわかりづらかったのですけれども、
0:35:52	前Ss包絡食う
0:35:57	の
0:35:58	時刻歴解析は、
0:36:01	これは、
0:36:05	平成数の
0:36:07	スペクトルを全部包絡させたもので、時刻歴をつくって解析をしたわけではないということでしょうか。
0:36:18	関西にこのキタニです。不明が悪くて申し訳ありませんあの事故これ解析機器の場合はもう確保FFと 19 書類も別途WEBにまず回復をいたしますまして評価点に対して、
0:36:36	会場 6 成分ですね、フィックスFIFZとMf政務はMレポートというのが過去地震の観測されるんですけども、これを包絡降るときは 6 成分を
0:36:53	RF1 から状況米一番大きいものと両方フォローっていうのは時刻歴解析の弁を包絡FF包絡と言ってます。最後に、
0:37:06	先ほどの 6 成分を、もう神戸プレーFF1CFFに上のやつで評価した結果を使うというのが崩落じゃないこの特別CFF12 とか排水がやっぱそれが一番大きい結果目サポ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:21	緑地として配布されるのが一番厳しい結果でしたというのを示してごさいます。以上です。
0:37:30	規制庁ヒダカです。
0:37:33	はちょっとわかりにくいので、説明をもう少し向上させていただけますか。
0:37:48	そうですね、例えば
0:37:52	前年整数崩落のスペクトルモーダルを使ってスペクトルモーダル解析を使っておるものと、
0:38:01	前月抗力の時刻歴解析を使ってやるものと個々の
0:38:08	考え方た。
0:38:11	は、
0:38:12	についても説明していただけますか。
0:38:22	乾杯米国のキタニです。
0:38:26	精錬事例時刻歴解析の弁から行楽とスペクトルモーダルでの崩落の先ほどこっちでも申し上げたようなことを家とかを交え増えわかるような形上、
0:38:41	例えばこの店舗
0:38:43	B1ー添付1のちょっと積ま長尺みたいな形で、
0:38:50	前を出してきてる説明するといったようなことでよろしいでしょうか。それでは使い分け
0:38:57	の考え方を提示してください。
0:39:03	はい、承知いたしました。
0:39:10	規制庁鈴木です。ちょっと今のヒダカから申し上げたことにちょっと
0:39:17	もう少しこう私なりに整理して申し上げますと、
0:39:23	全Ss包絡と全Ss個別
0:39:27	それらのスペクトルモーダル解析と時刻フック歴解析の使い分けの考え方をまず提示していただきたいということ。
0:39:36	加えて、
0:39:38	全数Ss包絡の時刻歴解析における
0:39:42	入力の作成方法を先鋭推測個別の場合と比較して、違いがあるかないかも含めて、
0:39:49	提示してください。
0:39:52	制する論点を整理すると今申し上げたような形になるんですが、ご理解いただきましたでしょうか。
0:40:04	岩着アノラック媒体を80%ぐらいはわかっています。ある意味、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:12	どんだんゴンとどういふなこの評価ここに書いてるスペックプログラム会議の弁包絡とこべく許可時刻理解での包絡と個別っていうのはどういふものであるっていうのもわかるようにするのはどういふときにそれを採用し、
0:40:30	ているのが、
0:40:32	言ったところまでわかるように、そのまま注釈しろと言うんでしょうか 2 掛ける 2 のマトリックス
0:40:38	ですよね。先生すか個別か、
0:40:42	或いはスペクトル近い石化時刻歴解析かというふうに書けのみのマトリックスについてそれぞれ
0:40:50	追加要件があるんであればその理由をわかるように、その特徴を、
0:40:56	わかるようにしていただきたいという意味なんですけど。
0:41:01	赤羽このキタニでございます承知いたしましたちょっとあの、できる範囲でわかるようにさ
0:41:09	競売たいと思います。
0:41:14	ちょっと関連してちょっとこの資料見てて、
0:41:19	もやっと思つててわからなかったのが、例えば配管なんかCVの中と外で
0:41:26	中だったら連成解析やって外だとそうじゃなくて、中だったら時刻歴で外だったりしてくるとか、そういう
0:41:36	この件もあり得るのかなというところが、今ここで見てみると、必ずしも配管のところでも、
0:41:43	なんかとそれぞれ分けてるわけじゃなくて配管によってスペクトルと時刻歴が分かれてると、そういうちょっとぱっと見はなかなかわからないところもあるんで、それを次の二段階目の確認事項かもしれませんけども、そういうところもわかる範囲で、
0:42:01	記載していただければというふうに思っております。
0:42:06	耐力キタニ拝承いたしました。
0:42:13	よろしく願いいたします。
0:42:20	二つ、
0:42:22	すみません。ちょっと追加なんですけども、ファックスなちょっとSsの個別と。
0:42:30	Ssの包絡のこの使い分け
0:42:34	これも、
0:42:38	をめぐってません。わかりました。結構です結構です。はい。
0:42:46	はい、繰り返しますスタッフ
0:42:48	そうしましたら、今日言って、
0:42:51	／2 番目に言ってよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:55	お願いします。
0:43:01	こちら二倍二つ目のいただいてるコメントでございますけども、
0:43:11	何でもこれは
0:43:15	これ新規性基準の工認計画において、従来の設計照度異なる手法適用性高経年化技術評価の対象斜面上評価に反映したすべてのケースについて、処方
0:43:30	拝承聴い構造物劣化事象のごみ汗を提示することということでございましてブーム
0:43:39	／ものきい 8
0:43:46	はい。
0:43:48	本部のP発でCOCOコード性は評価手法のところ呼び名してございまして、
0:43:58	こちらメッセージを 8 に示す空気先期成功J計画において適用されない事項については、今回の保険で経年化技術評価にでも適用していますよというのはの本文で評価をいたしまして、
0:44:13	別紙の 18 というのをいっぱいしてございます。
0:44:22	4 四つ書いてございまして、上からいきますと、Fa2 方向及び鉛直方向地震力の組み合わせに関する影響評価というのを、この新規工認 0 やっているのでもこちらでも保険耐震でもやっていますか。
0:44:41	いうことを書いては、影響評価というのが評価対象として、この二つ書いてございますけども、こちらの工認で代表機器としてFa2 方向評価をやっていて、同じごいの高経年化。
0:44:58	最新評価でもを実施している部位がドイ増えるところという意味でこの二つを代表してやってございます。これこれまでの南保と同じような考え方が見えてございます。
0:45:14	猫にレイヤー今けどもあのに 2 個目は制御棒挿入性評価における時刻歴解析手法及び
0:45:21	／等が燃料集合体の照射影響を考慮することでこちら工認あの新規工認新たに導入された手法でございまして、こちら、THAI評価対象とにありますように、営業僕らかないかんの案内版、
0:45:41	熊本から被覆管の摩耗で制御棒挿入解析をやっておりますので、こちらにこの二つを反映していると、これコメントの 17 いただいてまして、ちょっと今日は
0:45:56	もう回答は今日の回答でコメント 17。
0:46:00	僕が関連のねこちらでまた説明いたします。3、3 名の耐震設計の重要度等々の扱いということで、これは津浪防護施設とか浸水防止施設そうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:16	津波監視設備、あと、2 ポツ目にあるようなじゃどこでふさい心情を重要重大事故防止設備とか、そういったものが明確に
0:46:30	耐震クラスがないんだけどもSクラスと同じように扱ってますよというのを書いてございます。最後は重大事故時の環境評価ということで、これ新規制工認からFAの加工の事項というのを想定することになってまして。
0:46:49	それが影響するような情勢して原子炉容器の中性子照射米価とか一次冷却材管の熱時効、こういった耐震評価に頭Fa-o状態をも考慮した評価をしていると。
0:47:05	いうことで起こそう期待はしていただいています。以上でございます。
0:47:13	規制庁の平川です。当法人の方においてもその既工認の手法とのそういう点の整理券がまとめられてまして結構ただ記載されているんですけども。
0:47:29	なんかでから高経年技術評価において別途持ちられた。
0:47:37	ものっていうのはこの四つですべて網羅されているという考えでよろしいですかね。これちょっと確認なんですけども。
0:47:50	簡単にこの機会にでございます。高経年耐震で人壁関係する無パパしてこの四つを抽出してございます。以上です。
0:48:07	規制庁の日雑貨です。
0:48:12	例えばですね、動的機能維持小カー
0:48:18	の評価手法、
0:48:21	何度も今回変わってきたと思うんですけども、こういったものについては、ここでは採用されていないということなんでしょうか。
0:48:35	赤い連絡のキタニでございます。
0:48:38	動的機能維持ベッド上コメント等は議会IKおりまして今日はちょっと回答対象になっていないんですけども、50Hzまで拡張というのはコール取り入れてるとかもとから。
0:48:55	関連の場合PWR含めて取り入れているので、特にここに書いておりません。ただ
0:49:03	それから 100Hzまでの拡張という意味ではやっていPLMIはどうかの評価結果にはそこまで入れていないので、こちらは、
0:49:16	このコメントままでしたけれど、
0:49:21	じゃあ、強度上ないんですけどもいかがいてイエロー機防滴っていうのもいいの特徴なんかねシャッターっちゅう。
0:49:31	14 番ですね 14 番の回答で 100Hzの回答はさしていただこうかなと思っております。そういう意味では 50Hzまでの確認といいエリア元から新規制工認の前からやっているという意味で書いてございません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:55	規制庁鈴木です。ちょっとこのですね、モード合成範囲の拡張の件はおっしゃる通りかと思うんですが、もう一つ、深く不確かさ、
0:50:07	評価用加速度は 1.2ZPA。
0:50:10	従来は 1.0 だったの 1.2ZPAで比較評価するっていうのは新しい論点だったと思うんですが、
0:50:18	それについては反映事項と違いますでしょうか。
0:50:24	配管フレームのキタニでございます。登記官おっしゃる通り、今回PLM評価っていうのは一定にGPSと 50HzでやっておりますっていったらGPAのところは確かに新規制工認で反映
0:50:42	利差ところでございます。そういうところに関してはちょっと表にもう一つつけ足していきたいと思えます。
0:50:51	でもよろしいでしょうか。
0:50:53	規制庁スズキです。関連してこれは
0:50:58	修正という意味ではないんですが、従来の美浜にとか等の運転延長の同様な評価書の中でこういう別紙 18 年な表があってそこでは今書いてあるものに二つこう加えてあったんですね、一つは、
0:51:15	Ss地震動がこれこれ云々と。
0:51:18	というのが、
0:51:19	項目があって、もう一つ、
0:51:21	工事計画で工事が反映云々で、
0:51:25	評価モデルとの関係、この二つな従来の
0:51:29	運転延長プラントの同様な
0:51:32	表ではあったんですが、今回それは、
0:51:36	該当しないから削除したということでしょうか。
0:51:42	あんた英語のキタニでございます。ちょっと付託医師個社でいただいたマグロ後ろのデフとけばも工認が
0:51:53	あれですねこの人が工事終わってないけども辞任が認可され、
0:52:00	ここに期待レベル工事は利子生えたものでして評価していますよということだと思えますけどもそちら、答弁こちら、これ同じようなことでやっていますけれども、
0:52:17	結果、
0:52:19	工事が合意 3 号の場合はもう終わっておりますので、工事が終わる前に後任の持ってフルード反映してますよっていうのは該当しないかなと考えてますか、もう一つおっしゃっていただいたらちょっと私もまだ記憶が起すレベルですけども。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:39	もう1号ドイFFはということが書かれていたか教えていただけますでしょうか。
0:52:45	新しいのうち、基準地震動の策定という意味で、
0:52:50	当美浜ですとSs-1から23番までとか、そういうものを
0:52:57	やっぱり適用して評価しますよっていう、地震動の扱い、基準地震動の扱いで新規規制基準に基づくで策定された基準地震動を適用しますよっていうのは、このもう一つの項目にあったと思うんですが、高浜に何とか美浜さんでは、
0:53:14	まず冒頭に基準地震動の使いの項目があっっていうふう
0:53:19	理解してるんですが、
0:53:21	今回そこまでもう
0:53:24	これこれ云々だから割愛したという考えももしあるんであればそれをちょっと御説明いただきたいなと思ってコメントしました。
0:53:33	1回燃料キタニへと。
0:53:37	今おっしゃっていただいたような内容はもう当たり前やってますよと、根部にも書いては組んでここに
0:53:45	なんて当たり前なことなんで。
0:53:48	書かなかったと。
0:53:50	ということです。
0:53:51	あったほうがよろしければ入れますけれどもどの絵としましょうか。
0:53:55	運転延長と当然評価書の冒頭に地震等のやつが全部同じような時刻、
0:54:03	高があって、その上でさらに新規規制基準に基づいてっていう。
0:54:07	論点からさらにもっとその辺を
0:54:12	ピックアップして表にまとめたと認識してるんで別に重なっても、
0:54:18	問題ないというむしろ
0:54:20	論点を明確にするという意味で、
0:54:23	いいのかなという気もするんですか。
0:54:27	関西電力キタニf承知いたしましたの地震力のFFスルー位置から時今回29の答弁用いてるっていうのを追加していただきます。それと、先ほど事業部減って2、
0:54:44	JPNの話も
0:54:47	そういう意味では1.2平米は対応せないの影響評価に入れますよということで、そうと。
0:54:56	ここに書くのは当行経年評価で評価しているのに使っている場合書くということで政府買っていないものは橋梁かね今回コメントいただいているので、そこで回答させていただきますとかバルブ思うんで

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:13	ちょっとそういった観点でPOP以下増え気化しないかをもう一度関係を考えて対応したいと思います。
0:55:21	わかりました。以上でお願いします。
0:55:30	ちょっとコメント2番の会社これ。
0:55:34	それでよろしいでしょうか。
0:55:37	はい。規制庁ミヤモトです。次の
0:55:42	コメントってください。
0:56:27	規制庁ミヤモトです。説明をね、どうぞ。
0:56:30	各マネージャを見ると切り分けるました別紙1の海進応能耐震補強の実績についてというところで配当化していただきます。
0:56:45	今回コメントいただきましたのは経年劣化事象の評価に関連した耐震補強についてがも追加しろということが当認識でございますので一番2番で不便に書いておりましたのが、
0:57:01	震災の前にcupカプロさせました耐震バックチェックというのをやってまして、この耐震バックチェック神戸との対応でやっていた補強工事というのは一番デフレしました添付1船両店舗添付2のほうで
0:57:19	今度信越新規規制基準をテクシンドをノーフが大きくなったりしましたんで、そういったところで耐震補強はしたもののっていうのは、店舗にフェリーしてございます。今回ご質問いただいたのは、
0:57:35	そういったもののほかにPLMのためにですね、耐震補強したものがいないのかということ積なんかを理解しまして、5000ホウ酸っていうのを追加してございます。
0:57:49	こちらにありますように東大官庁機構に低迷解消が長い配管の流れか保護が腐食の評価、2款県指定耐震補強工事を
0:58:02	やってございまして、
0:58:06	。
0:58:08	はい。
0:58:10	／ここに書いてますように、東大短中期期間人不等ドレン系統かの四つあちらに取り組め船場やスプリングがあって、やっぱり追加してございます。こちらFどこにどうと生かしたかというのがF2のページからですけれども、
0:58:31	すいません。
0:58:35	はい。
0:58:37	1回情報とかのところもあるので、その辺のところは御留意いただきながらということよろしいでしょうか。
0:58:44	なかなかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:46	はい、はい。そこは御留意いただきながらお願いいたします。
0:58:51	加配令和キタニ拝承しました今話したところ、バーの特に
0:58:58	問題ないんだよなと思います。
0:59:03	当たり前前のこの添付 3-6-5-2 から 6 号の 6 っていうのが、
0:59:10	どんな午後になんのサポートをつけたかというのを示しております。
0:59:16	以上でございます。
0:59:34	ありがとうございます。
0:59:43	規制庁からんだよね。
0:59:48	はい。
0:59:51	すみませんこれ全部マスキング
0:59:57	そうですね。
0:59:58	うん。
1:00:00	逆に、たばこのところだけからマスキングですので、その中身についてはこれから
1:00:08	もちろん個人的にもう分かっちゃいますよっていうような全く増えてきましてなくて、特定されるような形ですとちょっとそこは
1:00:20	6-スズキだったりと思いますけども、減衰議論が必要であれば教えていただければ、何でここはデブリあんなってるのかっていうのをしても知ら操作の中でマスキングになって使っていることです。わかりました。当施設をミヤモトでしません。そんな太鼓の広報、
1:00:39	その最初のマップのところですね今示されている添付 3-6 分の 1 のところも含めて全部人数なのかっていうところをちょっとまず、当市説明いただけますでしょうか。
1:00:57	関西電力の機会にでございます。また登録法の 2 から 6 分の 6、こちらに関してはちょっとTHAI層面部をノウハウが入ってございますので、
1:01:12	これは確かに赤のままにしたいと思いますんで、6 分の 1 ページの表に関しましては、ちょっともう一部、家戻って高校開けてもいいかどうかちょっと確認して対応はしていただきたいと思います。
1:01:29	以上です。規制庁ミヤモトです。工事の中身そのものがないようですので、角錐でもないかどうかってのちょっと疑問があったんで確認させていただきました等をちょっと見直していただいて、
1:01:45	いうところでもよろしくお願ひします。
1:01:49	はい。
1:01:52	はい。
1:01:54	次、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:56	そうです。
1:01:57	はい、そうですね、はい。
1:01:58	三番目のところはわかりましたので、設備 44 番目のところ、次の日ですね、21 説明お願いいたします。
1:02:12	はい。令和のキタニのフックわかりましたそしたらしました 4 番目でございますが、所コメント以外はほとんど表 4-4 の繰り返し旅行抗力像について算出過程を示すことと、
1:02:27	ことでございますので、変更が別紙の 4-5 をご覧ください。
1:02:38	こちらで
1:02:40	いろいろ評価の代表のテープ名といたしまして、換気開閉格納容器貫通部の
1:02:49	疲労評価の詳細を御説明しているものでございますが、いただいたコメントはですねの疲労評価をするにあたって必要となるP効力をさ
1:03:02	がこの範囲に書いてあるの情報だけでは搬出できないということだと理解いたしましたして、
1:03:12	まず 4 分の 344-3 ページにありますように表 4-4 に、
1:03:20	計算に必要な条件、
1:03:23	ていうのをきちんと附帯を追加していってございます。
1:03:29	今のページ、4-4 でございますが、これの下のほうにありますけども、ppt繰り返しピーク応力の提案を突っぱね求めるにあたってですね
1:03:41	機構の簡易F決壊表 4-5 に書いてますような 3F。
1:03:48	そうですねFM。
1:03:51	が上回った場合は、
1:03:54	簡易な表から 2 段と西洋化をしなければならないということで、これ
1:04:02	表 4-5 の上と下にFF回付Bの値を書いていますけども、
1:04:08	前踏ま杯それで予備は大丈夫なんですけどもsfR3Fを超えてしまっているの で簡易弾塑性評価をしていますよということで、表 4-5 は簡易弾塑性評価を 行うにあたって必要な科医というのを、
1:04:24	またここに表を起こして書いてございます。
1:04:29	時特に今の式は設計建設規格のここDBサーバーファン 1 号にある通りにや っているということで、そこまでは書いてございませんが評価の過程がわかる ようにしたつもりでございます。
1:04:46	以上です。
1:04:50	きちっとミヤモトです。
1:04:54	この辺については、
1:04:58	繰り返しピーク応力中三ところきちっとここ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:01	算出すると説明いただいているということでよろしいですね。はい、了解しました。はい。
1:05:10	特にご質問追加質問等はありませんので、
1:05:14	そしたら次進んでいただけますか。
1:05:19	はい、関西電力のキタニでございます。承知しました。そうしましたらちょっとによる6番目の回答したいと思いますのですが、こちらはですね、
1:05:31	表3号収録ということで、
1:05:35	別紙の5で振っご覧ください。
1:05:42	別紙のほうでハナダですね。
1:05:50	別紙の5-5-4ページ。
1:05:55	をご覧ください都庁車庫のところですね。
1:06:00	ここはもともと書いていたところにもうちょっと詳しく2トン契約状況学会の構造高校の設計基準のどこに書いてるかっていうのをわかりやすく書いてございます。7章の繰り返し応力を受ける場合及び接合部の7ページ適応範囲
1:06:19	いうところを見るとですね、 1×10^{-4} 乗回を超える場合はいろいろ評価をやりなさいと書いてございますけども、今回ここにあるのはですね
1:06:34	非常に括弧内に示しますように起動停止後追い広い試験を含めても100回範囲のオーダーで進んで評価をするヒロ評価はしませんよというのを書いてございます。以上です。
1:06:59	はい、ありがとうございます。
1:07:05	規制庁スズキですね、ちょっと細かいことですが、確認したいと思います。
1:07:11	今高構造設計基準なんです、これ今2005年版改定ということで、
1:07:18	記載されてますが、私の認識では最新版は2019年版というのがあって、タイトルが変わってると。
1:07:27	えーとですね。
1:07:30	構造の許容応力と設計基準
1:07:36	いうふうに
1:07:37	2019年版ではタイトル変わってるんですが、
1:07:40	それは、
1:07:42	扱いについてはどうお考えでしょうか。
1:07:46	それとも一つですね、支持構造物の疲労評価に関しては、議題学会の規格とか電気協会の規格に当該部分がないということで、
1:07:57	ということもあって高構造設計基準たるものを
1:08:01	こちらに適用されようとしてんのかなというふうに理解してたんですが、その
1:08:07	こういう配管の支持構造として以降構造設計基準を適用

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:12	することに関しての根拠と、
1:08:15	なるべき位置付けといいですか、その辺について、
1:08:21	或いはですね、教えていただきたいと思います。
1:08:28	体力のキタニでございます。
1:08:31	アマノ上で設計建設規格のほうでも出て営農支持構造物は疲労評価っていうのをやるように規定されてなくて、それが
1:08:46	確か溶接部で踏みにこれプルームがシェアの成功ダウンに対応できないん 0 kmピッチなんていうのは 1/分以上力の許容値をちょっと厳しめに設定していますかね、浜結果疲労評価まで行かないというような
1:09:03	ことに理解します。それを補強するような形でですねあの一つ日本側の検知はこちらの多分研修は海流の話事項の 5 とか、そういったところを部位にしており、メインというか、
1:09:21	家からの主なところとして扱っているの、そちらの方にもこういう機会がある。
1:09:28	部分で補強する形で書いているということでございます。あともう表面試験状況年版というのはちょっと私理解して市営知らなかったの、ちょっと 19 年版の見て、どちらも同じこと書いてあるようでしたら、ちょっと新しい方に
1:09:46	よい込みを変えたいと思います。以上です。
1:09:49	はい規制庁鈴木です。よろしくお願いいたします。
1:09:59	はい、了解いたしました。
1:10:02	こっち
1:10:04	そうしましたら、届きまして、メール既設ミヤモトちょっとあのから確認したくってすみませんけど、
1:10:13	別紙の
1:10:15	後配粉碎ページのところ、
1:10:19	技術評価書の 3.5. 4 のところ、確か等入る建物 2 号、
1:10:28	今週は、はい。
1:10:31	それはいろいろと御説明プロのちょっと分かれておりました申しわけないですか。
1:10:37	今ミヤモトさんがおっしゃっていただいているのものさんとかの。
1:10:42	合併後の御話ですよね。明日へ等、
1:10:47	大ざっぱにしか聞いてなかったような気がしてますって言ってそこは個別のヒアリングで確認っていうような例設備いただくっていうような形だったかなというふう認識してまして、内部散らかってなども、はい。
1:11:03	私FEPにフローが分かれて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:07	すみません、今から貸していただいておりますでしょうか。
1:11:10	はい、お願いします。
1:11:14	こちらはですね、負担が語弊或いはファン年の1月7日のヒアリングでちょっと説明はしていただいてマップが具体的にどうやって許容値間違ってた件2π性の鉱床テープカット。
1:11:31	いうのはここまでが同じ場所ですね一緒に説明させていただきます。
1:11:36	言葉の5-3ページを見ていただきたいんですけども、
1:11:42	こちらですね
1:11:45	1次応力の川地と一次+2の許容値っていうのが、もともとこの括弧内の値が書いてい wasn't でしたね、これ
1:11:56	あと境界での数を配管のところ、
1:12:01	次に雇用となっているので海に比べて農協8しか書いていなかったんですけども、このカットとら後の溶接っていうのは溶け込みをセトなので、補機込みを先生方の許容値っていうのが必要だったのでこれをファンドとラグ、
1:12:19	& 協調性と溶け込みによる秒の許容値ということで、それぞれ海底で、結局この200戸1棟209度を許容値の小さいほうをとるべきだったのが201をとるべきだったのは209としていただく。
1:12:38	ということで英語動きが生まれたということで、ここまで調整していただくということで、次の5-44ページでございますが、こちらですねこれは結果ですけども。
1:12:53	の協力が先ほど言いましたようにファンドラグの要点部分の一次応力評価のところ201名がしかるに、
1:13:02	元の209から下がりました応力比も上がっていると。
1:13:09	ということでございますが、こちらの植生とあと、本文のほうも一緒ですかねなんていうぼんぼんぞ。
1:13:19	8ページ、18ページ本文にもですね同じ資料はちょっと応力比がありましたので、こちらの方も紹介させていただきたいと考えております。以上です。
1:13:39	施設のミヤモトです。
1:13:42	確か、ぜひ
1:13:45	反対の取りかかっ取る踏まえたっていう話だったんですけども。
1:13:50	溶接部母材が言葉が重金属のものが2種類やっていてそれで本当は厳しいほう採用しなきゃいけなかったのと、かたい取り違えたっていうのはそういう話だったんですけどちょっと確認させてください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:06	関西電力のキタニでございますので今回の場合感度到来分って二つの部材のようべくFけどもあのファンドの倍量と内部の材料が台数が異なっていて、これ。
1:14:22	いけば違うんですけども、要はせたところでフローで簡便溶け込みで周り合うんで、これは
1:14:33	厳しいほうの協調とるべきだということでございます。
1:14:38	以上です。
1:14:44	規制庁ミヤモトです。ありがとうございます。それに関しては、
1:14:49	です。
1:14:53	はい。はい。
1:14:55	では、はい、ありがとうございます。次の
1:15:01	本当に移ってください。
1:15:05	赤にどこのキタニでございます。そうしましたら、コメント7番に移らさせていただきます。
1:15:12	こちらは名と主蒸気系統配管主給水系統配管の腐食評価について、都市ふらふら位の評価結果を提示することは考えまして、
1:15:24	まず国庫説明資料の中に別紙12をご覧ください。小児の1ページですね。
1:15:37	訴状病人の位置よりちょっとゼロになった時上部常任ー7
1:15:44	ただ、御懸念いたします。
1:15:48	こちらですね経常気系統配管ではない。流れ加速型腐食の名前もこの代表設備として挙がってまして、おっしゃられるように整理し、グラフっていうのをちょっと記載しておりませんでしたので、
1:16:06	地域から降雨後、表の密封べくね第2弾湿分管管理加熱器から下三つ、こちらのほうの評価結果を追加してございます。
1:16:19	別途あわせてもう1個コメント上1も一緒にやってよろしいでしょうか。コメント上1もちょっと関連していますので、一緒に回答してよろしいでしょうか。
1:16:32	はい、お願いします。
1:16:36	もう一つコメント上位置というのはですね主蒸気配管及び主給水配管の水防以外のCDA炉について、評価結果が少ないのを説明しなさいと言っていないけませんかこれ今1の上に盆状に点、
1:16:55	7ページにありますところで当初こう修正してございます。ここにあり上手くそのように経費主蒸気配管リース料はいか同じ欄に入れてまして5名2BとC同じ欄に併記してもらいます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:12	ね※2 の絵に示すようにA系とB系、B系とC系は我々解析条件が同じであるため、これは日本旅行も同じであるし、配管モデルも同じなので、評価結果共通として一つの評価をしていると。
1:17:29	よう意味で、もう評価モデル数とした人つなげの二つをあわせて評価しますよという意味で表を修正してございますが、先ほどのコメントの7番、ワーツとCクラスが入ってませんということでCクラスも追加してございます。
1:17:49	あとコメントなのは主蒸気として胸水に両方のCトラフがないという御質問でしたが、
1:18:00	やっぱり、
1:18:02	自分に反力ページ。
1:18:06	をご覧いただくとこれこの補足説明資料の代表以外もおられきてるんですけども主給水系統、ここはですねCクラスもう機種
1:18:19	ここ注記を水防サポ吸い込み期間Aから来た五つのこちらのほうは下位機会をしてございますので、もう一つのdBでBとCが同じデフというのは同じここは
1:18:35	この表でも主給水系統にも学科いえることですので復興も同じように追加修正してございます。
1:18:45	ファインソニーしました12-1ページ、にしましてはラインフードということで、これはもともと6ラインで書いてたんですけども、Cクラスを三つ追加資産の影響ラインですよというふうに設定していただいています。
1:19:02	以上です。
1:19:08	規制庁スズキです。このコメントはですね、そもそも補足説明を見てっていうよりは、評価書本文を見て、その記載がないかと、先行機をプラントですと、そう仮称本文の配管減肉のところ、
1:19:24	SクラスだけじゃなくてCクラス2についても回答があれば、記載されてたんですけども、それは今回、大飯3号炉ではそれがなくて、一部を直接見ると見つけられるんですが、ちょっとその辺の
1:19:40	従来のやつとの違いがあるんで500と思った次第ですので、これ結局支給する主蒸気もCクラスと結果はあるということなんで、
1:19:52	記載については適切にご判断いただきたいと思います。
1:19:57	以上です。
1:20:00	すいません関西電力キタニです。ちょっとそちらの音声聞こえなかったんですけども大体わかりましたCAPE結局は教科書に前膨らむしか載ってないですとかCAPEね資料では革命下げる評価書に
1:20:17	必要であれば、FもCも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:21	一番大きなパイを入れ、入れたほうがいいんじゃないかということでございますか。
1:20:28	規制庁すぎる適切にご判断ください。
1:20:34	拝聴しまして持ち帰って検討させていただきます。
1:20:56	規制庁の山形セトミヤモトVessel十一番のほうもこれで
1:21:02	わかりましたということで、
1:21:04	7番は、ご検討いただくということ。
1:21:08	ですね、次は、
1:21:10	13番。
1:21:14	なるんでしょうか。
1:21:15	お願いいたします。
1:21:18	関西電力キタニf
1:21:21	を通しましては13番行きたいと思います。
1:21:25	こちらはですね
1:21:28	低ピッチ浜までロード改定を行った補助蒸気競売化の評価について現に神戸部分の扱い選定方法設置サポート間隔の関係等を提示することと、
1:21:43	ということでございまして、別紙同じ米市場にをご覧ください。
1:21:52	いや、
1:21:54	ちょっとメッセージを2ー1番ですけれども、いただいてピッチの点を追加プロファイルごとにこれFa店舗交番に切れた。
1:22:08	店舗をバンと市政直送間に入れ込んだ形になって令和5番であったのが6番に移動してますということで、ちょっと12ー1にはそういう小口径でございませう。
1:22:24	ちょっと後で12ー8ページ。
1:22:29	にいきますと、これ
1:22:33	代表の主蒸気配管以外の評価の系列、系統の評価内容を示しているところですが、ここで解析モデルのところ、(2)の解析モデル
1:22:48	というのがいろいろ主蒸気開会の比再開について説明してたんですけども、ご質問補助補助蒸気系配管については、もう1回はりモデルを三次元のはりモデルでなくて徐々にピッチスパンを
1:23:08	使用した評価をしているということで、ここで店舗方法っていうのを呼び出してございますね。そして次総合がどういう説明させていただきます。
1:23:22	P12ー28これ新しくつくった低ピッチスパンモデルの評価条件というものでございます。こちらに示しますように評価の評価方法といたしましては、補助蒸気系統配管に使用されている配管、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:41	またここ配管を口径肉厚等で分類してそれぞれ最もケーシングこうなる圧力温度を評価条件として設定します。
1:23:52	ちょっと具体的に予算を次のページ、評価結果の欄にもありますように、配管配布の2分の1インチのスケジュールの4乗とかこういう配管の範囲を冒頭に言いな補助金使われている配管会合等に分類しますと、
1:24:11	1点目では、
1:24:14	そういったサイドの配管でもやっぱり多くとか温度とか、何種類かあってもですねもう圧力等の一番厳しいものを統一をすることを括弧1例です。
1:24:28	ネクタイベキには一定評価しているか分かん(2)番のに書いてございまして、配管ファイルをごとに最大支持間隔L、こちらがですねこういった範囲内静観かごで設計書補助蒸気ラインを設置設計してますよというのが、
1:24:46	ありますので、実際の現場は最大支持間隔より短く設定されているということで、
1:24:55	だから一番長いLへの最大支持間隔であっても耐震現にこう想定して／耐震評価上満足できるかっていうのをやっているというのを書いてますね。ここにありますようにモデルとしましては、倒産反転指示の塔ポンプ室料の連携
1:25:15	6はりモデルでモデル化してます。
1:25:20	なんでこのモデル2#指定自信過剰を付加するということになります。
1:25:26	配管の肉厚票な前兆を必要最小肉厚にしまして、
1:25:33	配管伝承で全長全周を必要最小肉厚まで両側にやってますよといった状態で断面係数というのは議員に日法定従えし、何名係数を用いてます。
1:25:49	で書いてますように各配管実炉支出量というのは安全側にも減肉前の流量としてございましてねえ支持点の拘束をこが直下(5)好みと指摘事項5と改善をここはブリードしてます。
1:26:06	これ設計の低ピッチスパンと全く同じで違うの便に考慮して駄目ケースを変えてますよということでございます。
1:26:16	(2)番ね地震による応力が出ますんねあの後自浄能力等内圧能力を出して、それでも許容値を満足してるかっていうのを12-29ページの表に示すように、
1:26:32	過去最後ごとに評価を行いました。
1:26:36	提案のこの結果ですね一番応力比が大きい0.854inchのスケジュール40
1:26:43	これを代表の回答として6架橋の局所箇所は評価書ではなく、消火消化させないのは各説明資料の
1:26:54	一覧ですね。
1:26:59	6、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:01	評価結果一覧を行い、これから 12 の
1:27:07	エールを上場。
1:27:12	32 ページ環状 2 ページの上から
1:27:17	補助で大きいのうち 1 次系補助蒸気配管である子これがまさに今テレビ知恵を貸した 0.89、これを聞かしていただいています。以上です。
1:27:35	はい。
1:27:38	地域の皆さんありがとうございます。
1:27:41	今、設置の方から、
1:27:45	確認と、
1:27:55	規制庁の平田です。当庫の包丁蒸気系等入っ間に低ピッチ種のモデルを使っているという説明
1:28:07	でしたが、
1:28:09	これ、
1:28:11	耐震Cクラス数のものにのみ、
1:28:15	定ピッチスパン法を用いているっていう考え方でよろしかったでしょうか。
1:28:26	関西電力のキタニでございます。
1:28:29	地域トラフによるというか、この蒸気配管のトップ定ピッチっていうのは、設計してますよと。なので、その平米増えるっていうのをここ例オーバーこういうLで設計しますよというのがありますんで。
1:28:49	これを用いたということでございますんで入力地震はCこれはふうになってございます。
1:29:01	規制庁の日高です。
1:29:06	Cクラスの配管の中で、この低ピッチを使うものとそうでないものと、この使い分けて、
1:29:16	道路されているのかっていう考え方について、
1:29:20	説明いただけますか。
1:29:25	関西電力キタニです。
1:29:28	これは 20Kの配管に関しては低ピッチで設計してないので、そのA炉というのがないので、こういった評価ができないので、わざわざ現地を見てサポートがどこについているとか長さとかでも図って判示ありモデルを作って、
1:29:48	やっておりますので、この補助蒸気っていうのは 2Cクラスでありますけども、1 次系の中にあるので、先ほど 2 次系の配管とは違って低ピッチによる兵庫の設計がもともと書かれていると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:05	いうものがあるということ、補助蒸気ラインというのはもうものすごいあの広い範囲にやはり目ぐらいされていますんで、増えて3時ありモデルを作るというのはもうほぼ不可能です。そのスタッフですね
1:30:21	測定ピッチがなかったらやるしかないんですけども、立地がもうすでにあるので、これを活用したということでございます。
1:30:42	おっしゃる
1:30:54	そして、
1:30:58	静聴ヒダカです。今のような説明を補足説明の資料の中に記載することって可能でしょうか。
1:31:13	記
1:31:15	はい、関西電力のキタニで不ちよっとどこに書くカーのまた検討いたしますけどどっかに入れさしていただこうと思います。以上です。
1:31:25	はい、了解しました。
1:31:30	規制庁鈴木です。関連してちょっと質問させていただきます。
1:31:36	この低ピッチスパンモデルっていうのは、これ全部直感というわけじゃなくて、当然研究も減る方とか、そういうところもあるんですよ。
1:31:45	そうすると、
1:31:47	その辺の扱ってっていうのは、どういうふうに
1:31:51	応力資するとか含めておる検査ですか、その辺も含めて研究部の扱ってっていうのはそこに
1:31:58	減肉部を想定してるということになるんでしょうか。
1:32:07	カンパニーの機会にでございます。
1:32:10	されるように広尾防護とかT部とか、あと配管の途中で弁とか質量が持っているような場合ですね、そういうときは
1:32:23	現場でもうこの程度というものより、
1:32:27	のエルボとか自費であれば決定ルールを短くして設定fATENA加工棟設置しなさいとどこまで決まりがありまして、そういったことで応力がかかり増えところは、
1:32:43	ピッチを短くしてやっているということでございます。なのでそれを考慮すればここの評価で、この直管の評価で代用しあれば、実際の現場ではそういった輝雄元がT部はもっと短く、
1:33:01	それをそのIVの部分の短くサポートを設置しているということでこの直管の変位に普通ファン話点で代表できるということでございます。以上です。
1:33:18	規制庁鈴木です。考え方わかったんですが今例えばこの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:23	12-28 ページのポンチ絵見ますと、直感の絵なんですよ。そもそもここは配管減肉のところに関連して質問させていただいてるんですが、当然、エルボーとか偏流部の扱いがどうなるのかなというのが論点になりますんで。
1:33:40	このポンチ絵だけ見ると何かあれ直管ばかりしか見てないのかなというふうにちょっと国会しかねえかねないんで、その辺のそうですね。
1:33:50	もう少しこう修正するか或いは今おっしゃったような偏流部等についてはこういう扱いをするんだと。
1:33:58	ということもですね。ただ注記していただくか、その辺を適切に記載していただけないでしょうか。
1:34:08	関西電力のキタニでございます。
1:34:11	はい。拝承いたしましてちょっとそういったところはわかるようにも充実したいと憲法の中で充実させたいと思います。以上です。
1:34:23	よろしくお願いします。
1:34:30	規制庁の山形ですでは
1:34:36	次のところ、
1:34:39	ポンプの方に
1:34:40	ください。
1:34:45	はい、関西電力のキタニです。
1:34:48	そうしましたらコメント 16 番に移らせていただきます。
1:34:53	こちらはですね、これ別紙の 8 で炉心損傷性照射による政府制定管理に対する評価について調整照射による過程な変形その変化評価上会派ビューを提示すること。
1:35:10	ありますが、8-5。
1:35:15	ご覧おきた場合、
1:35:20	8-5 に
1:35:24	ご質問のRE-縦弾性係数というところに米印を打ちまして、ちょっと注釈を加えてございます。
1:35:33	勇人コメントの意図としてはおそらくこれ中期照射脆化を受け続けると、だんだん遠いヤング率が変わってきてくるのに鍋一定でやっているのかと。
1:35:49	いうご質問雇う解釈いたしまして、※1 を追加してます。
1:35:54	こちらに書いてますのは調整照射を受けると潜熱講話降下し、
1:36:00	効力は大きくなる傾向がありますが、降伏応力はコンプラ硬くなるんですけども、縦弾性係数っていうもの自体には大きな変化がないということがわかっているんで、照射前の一定値を用いてますと、
1:36:18	いうことを記載してございます。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:37	規制庁ヒダカですわちょっとここについては後でまた確認させていただきますので、
1:36:44	よろしくをお願いします。
1:36:50	拝承しました。
1:37:09	簡単にキタニfとしましては 17 番、続いていかさせていただきます。
1:37:15	17 番は燃料集合体の照射影響を考慮した時刻歴解析小児評価について、評価の具体的内容を提示することが生命とこれはナンバー2 と関連ありと。
1:37:33	聞いておりますので、ナンバー2 という新規工認のね新たな原料に採用したような内容ということに関連があると質問いただいています。
1:37:46	それいっぱい姿勢を別紙の 16 をご覧ください。
1:37:54	答弁のユーロ高の 16-1 でまず等されてですね。また新規の減益経審寄付基準適合に係る工事認可における審査内容の反映で、
1:38:11	燃料集合体の照射影響を考慮した時刻歴というところと、
1:38:17	先ほど照射営業こちらを特化して店舗の 300 名します。ここで呼び込んでございます。店舗さんを追加していましたので、
1:38:31	都産オーバーが 16-18 ページ、中級ページです。
1:38:39	こちらはですね
1:38:43	まず一番で当初主要燃料集合体の照射影響の考慮っていうところと 2 番で時刻歴解析小、
1:38:52	どういうふうに今までは工認と違うのかっていうところを中心に説明してございます。
1:38:59	まずですね燃料集合体の照射影響の考慮というところは、
1:39:05	燃料集合体は支持格子と呼ばれる格子板バネで保持されているんですけども、商社をCAPE経路とばねが緩和して、Faを挿入経路である燃料集合体の振動特性が変化してしまいます。
1:39:22	だからこういっぱいこと黄土経営部影響を考慮した挿入性解析やってますよと書いてますんで、(1)と(2)例a. はじゃあどうどうやって照射影響ですね今は支持格子
1:39:37	市営照射営業どんなふうにあるのかっていうのを二つの試験で確認してございます。人不明支持格子の衝撃試験ということでバネ用語交わされた支持格子込み建て替えてこれこれを使用温度の労働条件下で、
1:39:55	衝撃試験を実施して、照射後の支持格子のばね状封筒ヘッダー増え限界過剰で値段が過剰でダーツ性だとは補正しまうかっていうそういった上部データを取得しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:11	でも一つの試験をしてまして燃料集合体振動試験ということで商社もオフィサー燃料集合体に対して今度はもうちょっと消防隊レベルの試験ですけども、振動試験を行ってSCALEによって得られる時間等で燃料集合体の変位
1:40:31	2 から燃料集合体進歩倍振動振幅振幅と紅葉振動相当火点府費関係を求めています。これを燃料集合体の振動依存特性と呼んでいるんですけども。
1:40:48	つまり(1)ベース支持格子のばね乗数と弾性限界荷重を得て、(2)で燃料集合体の振幅依存特性というのを終えてます。
1:41:00	で、まずそれを得た上で明確にまんのう時刻歴解析手法に取り入れてるということでございます。
1:41:10	で時刻歴解析手法、もうこれはちょっと右の右というか、渠 16 の状況で従来の手法と今回の手法の違いを表にしておりますので、御説明させていただきますと、
1:41:29	まず応答解析ですねこちらのCRDMとGTとFAかえって書くけどもこれは 2 ポツの一番上にありますように、制御棒駆動装置部をCRDM、
1:41:44	この下にある制御棒クラスタ案内可能実機で一番下の燃料集合体をウェイと呼んでおりまして、これは三つの箇所に対して応答解析をしています。将来の手法では、
1:42:00	CRDMとGTはスペクトルモーダル帰ってきて、Faだけ時刻歴こうチームを解析をやってます。
1:42:08	今回の手法に関してはもうすべてECRMDCPFすべて時刻歴換えて評価しますと、ここは違いますのであと方に時間の解析の入力ですけども、先ほどのスペクトル上来の手法でスペクトルモーダル解析やったものは、最大応答変位、
1:42:29	米の行くらいあるのを主体と連動するんですけど挿入抗力の考慮って書いてますけども、最大応答変位に台風一定のもう一番厳しい応力をもCRDMとGTのところは、
1:42:48	従来はもう一対所則入れていただくと燃料集合体の有無も負わですねこれは時刻歴ではあるんですけども、従来は、
1:43:00	名了承値が入らい応答変位スタート時の深さ依存は考えるんですけども、燃料集合体が一番振れた状態で固定して効力法を入れていただく。
1:43:17	いうものですね、それに対して今回の手法というのはCRDM、GTFaともですね時刻歴をページ刻々と変わるおば応答変位とか応答加速度というのは、
1:43:30	時々刻々と会計制御棒挿入性のアビームは正式オープンですけども、その入力を時々刻々と変化させてやっていますよというのが今回の手法です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:46	先ほどの一番の燃料集合体の照射影響はどこに考慮されてるかっていうと、F O-Aですね燃料集合体の
1:43:57	道東解析っていうののモデルの中に、先ほどの試験データデータを使っているというところで1と2は、
1:44:07	そういったところが従来の評価とは違って詳細な評価手法を用いてますよということでございます。以上です。
1:44:22	はい。
1:44:23	規制庁の宮本さんありがとうございます。
1:44:27	よろしいですか。規制庁ヒダカです。ちょっと2点ほど事実確認させてください。
1:44:33	1点目が
1:44:38	制御棒挿入性評価手法の中で、解析モデル
1:44:45	について、
1:44:49	は、懇従来手法と今回手法で変わってないんでしょうか。
1:45:01	関西電力のキタニでございます。
1:45:04	と解析モデルとしましては先ほどのFAですね、燃料集合体FAの応答解析をする政治更新ところのマナー上層とか、弾性限界荷重とか、
1:45:22	あと括弧に1の(2)で説明したような燃料集合体の振幅依存特性っていうのを、
1:45:29	そういったもの入れさえ
1:45:32	主に火炎の解析だから0 見た目には勝てないですけども出るのを母体の特性に大変な変えたり、そういったところで変わっているということでございます。
1:45:45	連成モデル自体は変わってないんですかね。
1:45:59	ルールが絡んで船それはCRDMとかGTGの回復慌てた話だと思っんですけどちょっと細かいところで変わってほんまに変わってないかちょっと持ち帰って確認しないとわかりません、すみません、また調べて御回答いたします。
1:46:18	こういったものっていうのは、
1:46:23	もしかしたら前に、既工認評価との違っているところにも反映して反映
1:46:30	うんされてくるっていうことなんですかね。
1:46:39	関西電力のキタニでございますが、
1:46:42	先ほど最初の説明いたしました別紙の
1:46:48	授業
1:46:52	18で18名。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:55	上から2番目ですねあの提言要望購入性評価における時刻歴解析の適用及び燃料装輪谷の照射影響の考慮ということでまさにここで言っていることを今、
1:47:08	実際どうやっているのかでの100名姿勢のが16-18状況でございます。
1:47:18	何でこの
1:47:23	モデル変わったことについてはここに入ってくる反映されてくるということですね。
1:47:36	簡単にでございますモデルをというかの評価の手法ですねブリードを成績講師が照射によって緩和される影響と、あと、
1:47:51	挿入解析を用いるときのやり方が変わりましたよというのが別紙18に書いてまして、本やり方をどう変えたかっていうのを10名76-添付3で説明しますね。
1:48:07	御質問いただいたモデルを
1:48:10	例目変わってないかというところはちょっと持ち帰って確認しないとわからないということでございます。そうですねと建屋ループ連成から落ちている。
1:48:22	可能性もあるってことです。
1:48:29	すみません。
1:48:30	キタニですすみませんちょっと聞き取れませんでしたもう一度お願いいたします建屋からのループ連成を今回用いて
1:48:40	いるっていうことを
1:48:42	どうなんですか。
1:48:56	招かFEMAの機会にREFええとちょっと今手持ちべ。
1:49:02	多分聾項目からてのは間違いないと思うんですけどもどこにどうループ連成脳外関わってるからそうそこはちょっと持ち帰って調べないと、詳しくわかりません。すみません。はい、わかりました。わかりました。ちょっと確認してください。
1:49:23	次に2点目なんですけども。
1:49:28	Fa-
1:49:30	減衰なんですけども。
1:49:34	本社他プラントにおいて、
1:49:38	発見によって減衰率を変えて
1:49:44	いや、
1:49:45	用いてるものもあるんですけども今回見たって後そこはどうなんでしょうか。
1:49:57	過急電力のキタニれると、すみません、そちらもちょっと私今わからないので、
1:50:04	確認発生次回回答はさせていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:16	はい。
1:50:19	規制庁形で了解しました。
1:50:24	規制庁の山本です。
1:50:28	これについていろいろとこちらから質問しておりますけれども調べることが多いかと思しますので、
1:50:34	よろしく願いいたします。当ジャックススズキですね、系統十八番。
1:50:42	2、
1:50:45	何でしょうか。
1:50:47	はい。
1:50:48	はい、関西電力の入力をして社公受けまして 18 番をセットに再度思いますちよっと十八番、誤記というか文言統一というわけでございましていただいているコメントが提言要望と
1:51:05	歩道装置っていうのと制御棒クラスタ駆動装置と何か用が 2 種類のまじり合ってるということでございます。こちら両方同じものでございますので一般的な営業暴走駆動装置というのに統一してます。
1:51:23	デフレが 2 ヶ所修正してまして 16-5 と 16 のながら、
1:51:29	この 2 ページを修正させていただいてます。以上です。
1:51:36	そして、既設ミヤモト 3 号機ということで、
1:51:41	理解いたしました。
1:51:43	スズキですよ。はい、順番ですか。
1:51:49	お願いいたします。
1:51:52	はい、関西電力のキタニでございますかましましたように上盤レックがいただいたコメントが父ちゃん過不足に関する評価について新規制基準の工認、工事計画における評価設備の具体的事例、
1:52:07	を提示することということで、
1:52:11	これは時 14 番、ページ、運用別紙上 4 番をご覧ください。
1:52:22	非常用の 1 のところでレックに火線を追記して部推計してますが効き目新規性公認し工事認可申請における父ちゃん可溶化設備において、coreメカニカルアンカ使用設備及び海から賀祥タイプについて触れぐらいいに対し、
1:52:41	現に金庫による影響を考慮した最新結果。
1:52:44	あれって耐震評価結果例を添付 3 に示すということで、店舗さんを追加してございます。
1:52:53	先方はPPB-14-16 をご覧ください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:00	こちらは1枚で止めしてございまして、あとちやうんかについては売買評価事業というのが定められておってこの値以上の荷重がもう露頭に対応しないように施工しております。
1:53:13	大飯3号炉の高経年化技術評価の対象設備のうちですね、新規制工認のね評価されてる間は3方向、後打ちアンカーっていうのはどういうFBRのかっていうのを抽出しまして、
1:53:30	その中で代表評価してますんで、このうちですね
1:53:36	こちらですね含めて行いの設備でしているつつ評価側でも普通国内のネット上でしたら特色は
1:53:49	今起き得ないのを
1:53:52	起きてもは部下であるということで、耐震評価をするものではないんですけどもここでは、
1:53:58	回位に減肉したと屋外設備と同じようににくしたとして評価を行いましたと書いてます。
1:54:05	代表として何を選んだかっていうのが改定と下から5行目ぐらいに書いてまして現にこう想定しない状態で応力比が大きい設備を代表ということでメカニカルアンカの代表が原子炉格納寄付移送燃焼装置。
1:54:26	県民から考えようを静的触媒式福井総裁結合装置ということで、それぞれボルト等ですね関係を午後に0.3mmに想定して、耐震評価を行ってございませう。
1:54:42	結果が表3に示している通りでの引っ張りとせん断ともにですね応力比は、示してる通りでございまして、特に耐震安全上に問題はないということでございませう。
1:54:57	以上でございませう。
1:55:04	規制庁スズキです。
1:55:06	ここですね。
1:55:08	はい。
1:55:09	例えば美浜3とか先行の運転延長プラントでの記載ぶりと比較してみたりしてるんですけども、今回は例示をしていただいたのが二つということで多ければいいというわけではないんですけど、
1:55:25	この二つに絞ったっていう何かあるんでしょうか、先行プラントをもう少し
1:55:31	四つとか、その五つとか記載があったと思うんですけど、その辺何か考え方で、
1:55:38	変わったところがあるんでしょうか。
1:55:41	というのが1点目。
1:55:42	もう一つですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:44	浸水津浪監視設備に関してはですね。
1:55:48	別紙 17 年最初の別紙 17 ですね。
1:55:52	海水ポンプ室の津波監視カメラのケミカルアンカーの評価結果をきちっと
1:55:59	評価を実施という二重丸が書いてあるんですね最後のほうに違った。
1:56:03	評価結果というのはどこを見ればわかるのか。
1:56:07	例えばここに今の 14 番の添付 3-2 もその楽しかった紙監視カメラのケミカルアンカーについても記載を追加していただくことはさをでしょうか。
1:56:21	以上です。
1:56:37	関西電力のキタニでございます。すいませんちょっと私、こちらはよく確認してませんので、言われたご趣旨わかりましたねずっと確認発生いただきたいと思えます。それから先ほどの中で二つしか言って
1:56:53	示せないのかというところは、特に代表例を示せという御コメントでしたので、二つあいまいかなと思えますけれども、実際会議長曲がるタイプ 3 方向は、
1:57:10	なお、現に 1 回対応観測孔のあとちゃんかつちゅうのは、
1:57:16	もう、もうちょっとぐらいありまして、これより上もこの表に載せるっていうのある特に問題ございませんが、そうしましょうか。
1:57:27	適切にご判断ください。
1:57:30	よろしく願います。
1:57:33	以上です。
1:57:36	拝承しました。
1:57:38	はい。
1:57:46	規制庁宮本です。あと三つあるかと思いますが、
1:57:53	誤植なところもあるのかなと思えますので、
1:57:58	これまとめてもいいですね一つ一般化入れていただきたい。
1:58:05	せっかくなんで別紙 12、第 1 週 400、
1:58:10	どういうところが書いてあるかってところもちょうとありながらも、まああの、おそらく誤植なのかなっていうふうには考えていいですかその辺説明含めて 21 日、23、まとめて説明いただけますか。
1:58:24	はい。はい。当然土壌 21 から 23 まとめてということでございます。はい、わかりました。
1:58:32	さらに 11 と 2 条には、これも大した増えに対して話全力で踏まペアの別紙 12 条、21 番は、別紙 10 をご覧ください。
1:58:49	中国、
1:58:53	令和いるといった場合というコメント等が
1:58:57	応力比 0.14 となっているところということで、17 ページをご覧くださいと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:07	この下線を引いてる 0.06 っていうのが 0.14 となっておりますが、ただしこの表 10-1-2、こちらは 0.2 億で、
1:59:18	これは正しい値なんですけどちょっと文章地方の辺りが間違ってたということで 0.6 に調整させていただきたいというのが 21 でございます。
1:59:31	ネットの徹底、
1:59:33	22 番でございますが、
1:59:36	こちらは別紙の常陽の前日まで見ますとで、
1:59:41	例えば回れとね療養の 7 ページ。
1:59:49	ね別途この過程も見てマークFF路上 8 というところを今 18 で書いてますけども、ハマボウSs上 8 包絡って書いてありましたので、
2:00:01	地震の号炉ご質問を押して言わはこれを人としかないので何で包絡なんだということで、確かに行楽というあれはもう間 6 なので、18 に直しましたということでございます。
2:00:17	レポ超えた同じような修正が常陽の 7 と 14-8 と。
2:00:24	菱洋の需要 4 棟 14 の両方ある例同じような修正をしてございます。
2:00:30	こちらが 22 のことです。
2:00:35	これはちょっと受けまして 23 番でございますが、
2:00:40	こちらは十分活用冷却器の伝熱管内面の腐食にパイプ溶媒の具体的内容ページすることということで、答弁しの自己負担
2:00:53	F。
2:01:01	別紙のぎょうさん組んで、
2:01:05	これもともと一つの詳しく評価をで伝熱管の流れかと、小型腐食に対する評価を倍動物ペーパー
2:01:18	やっておったんですけど、もう一つ同じように評価を加えたものでございます。これが 13-9 ページからご質問の/d上抜き管附属設備の潤滑油を冷却器伝熱管。
2:01:35	こちらを同じような様式で追加していただけます。
2:01:41	これは、
2:01:43	ちょっと御説明大まかには簡単に 1 します。当評価Coっていうのが評価に必要な場合っていうのを表の 13-2-1 に書いてますんで解析モデルと言っているのが、これでね区間で、
2:01:59	踏んで管板と管支持地盤っていうものとして地盤として地盤というので、シャッターのはりモデルのものを固定の条件が違うので書類がやっているということを書いてます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:16	13-10 ページに行きます等による荷重の条件ということで、(1)に与信の層を評価する声も式がありますね。
2:02:28	ここの解消のね風向換気の伝熱管の支持条件における固有振動数というのを出します。あとはもうモーメントの算出ということで、これは管板監視盤と支持地盤し、
2:02:45	整備プラント幅に処理をやると言いましたけども、
2:02:50	こちらで
2:02:51	当モーメントの評価式とかが違いますんで、我々違った式で評価をしているということです。
2:03:00	管板との(3)番でやっぱり発生応力の算出ということで、と先ほどのはりモデルで評価した地震とか事情の応力と、あとラインアップに応力を加えて発表力を算出しています。
2:03:19	4番からちょっと詳しくあの先ほど説明した矢向用地とか何面KFどこかちょっと詳しく目に紹介でございます。
2:03:31	結果的にはですね発表力は、
2:03:37	同じ要望名と13-13 ページに示すように、
2:03:46	私はぎちょっと赤間副がので、/18-14 ページの表 13-2-2 に示しますように、
2:03:56	協力を超えることがなくて、よく費も1以下ですよ。
2:04:01	口頭示してございます。
2:04:03	同じように代表と同じように評価を加えて参りました。以上でございます。
2:04:10	規制庁の山形です。
2:04:13	私の冒頭で2123も含めて大きいですかねみたいな発想としてせましてしまったらすみません。/21日には孔食だってことで、はい、こちらは理解いたしまして23のところ、
2:04:32	潤滑冷却機能を含めた内面腐食の評価ということで、
2:04:38	追加されたということですね。
2:04:42	じゃあ、よろしい。
2:04:45	確認した。
2:04:50	よろしいですね、PDSですか。
2:04:54	お願いします。
2:05:03	予定という特別なねみたいに入りました。はい。
2:05:08	規制庁ほか特に本件については理解しましたということで、特段ございません。
2:05:16	あと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:18	耐震と耐津波、
2:05:22	1-添付いただいたものについては終わったかなと思っておりますが、
2:05:27	キトー全体として規制の方が何かあればということで、
2:05:33	と思いますが、
2:05:35	はい。
2:05:37	はい。
2:05:38	セツツカベさん、何かございますでしょうか。
2:05:48	きちっと検証ツカベにちょっと2点ほど教えていただきたいんですけど最初に全体の御説明はあった中で、
2:05:56	血糖ケースある劣化管理。
2:05:59	しますというフロー図を見ていただいたかと思うんですが、その中でそのサポートを措置するという御説明で最初はじかれていたと思うんですが、このサポートをつけるというのがどの段階で行われてし、
2:06:17	審査基準の適合性の段階で、
2:06:21	いや、物で形成されておりますという趣旨で、
2:06:25	方針でしょうかといて、確認です。
2:06:31	関西電力のキタニでございます。本工事やデフレ2次系配管でございまして、新規制基準の対象の配管ではありません。ただ我々として自主的に解剖してDF案。
2:06:48	ベイズすべてもつようにしてますもそれに化工事も終わってますということでございます。以上です。
2:06:55	規制庁株主は変わりました、わかって工認とかは、
2:07:01	当手続きをされて、
2:07:04	上がると思うものになるんですかね。
2:07:07	あつてません関西電力のキタニでございます。この2次系配管はこれCクラスの工事として、
2:07:17	／新規制工認の対象の配管ではございませんので、工認対象となっておりません。以上です。
2:07:25	人つかめるSBOCありまして、今日補足説明資料でいいのです。ちょっとそういう工事が実際行われたことだけ効果に書いておいていただければ心のところでも結構です。はい。具体的にAlikalについて。
2:07:42	サポート、そういう活動されたかっていうのをわかるようにしておいていただければと思いますがいかがでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:52	関西電力のキタニによるウェアの別紙1でクライアント変えましたような工事ラインについてこの本文の14ページのどっかで同斜ここで書いておきたいと思います。以上です。
2:08:07	はい、よろしくお願いします。あともう1点が結果2章の中でおるコスト割れのところ、
2:08:16	の退職勧奨機器といいますか代表機器が書いてあったかと思うんですが、一般のその加圧器スプレイ配管の指令を受けて全体的にまた保安点検見直しされることになると思うんですが、
2:08:31	dす。
2:08:33	あそこは
2:08:35	この黒色割れということで評価されていくことになると思うんですが、
2:08:41	inchの耐震防で何か。
2:08:44	今後検討が見直しが行われるようなことはあるんでしょうか。
2:08:57	関西電力の石川でございます加圧器スプレイ配管の亀裂の事例事象を受けた評価というのは別途御説明させていただきますけれども、
2:09:08	今現在の対応で、当該事象特異な事象であるし、あることを確認判断しておりその部分は工事出しますし、あとそのまま特異であるということは検査で確認していくという流れになっておりますので、
2:09:24	き裂を想定した形でものを耐震評価っていうのは不要であるというそういうふうな整理をさせていただくということを考えてございます。以上です。
2:09:34	はい、規制庁ツカベです。わかりました。そちらとほぼ一定の整理があつてからどうしようかという話になると思いますけど、今のご説明でわかりました。
2:09:44	私からは以上です。
2:09:50	規制庁スズキですが今ちょっと質問に関連してさっきの国会等でちょっと気になっているところがありまして、新規性基準で反映の整理表の中で、既往プラントですと、工事まだ終わってないやつ
2:10:06	反映っていうのがある項目あったけれども、今回はみんな工事終わってますよという御説明あったんですが今1まさに話に出た加圧器スプレイ配管のところ
2:10:18	取替工事ですね。
2:10:21	これは今それが新規になって何も劣化も何も起きないということで、
2:10:26	今回の評価書ができてることなんでしょうかそれとも衛星評価書作つくれたときはまだ我々の問題はあったけれどもそれは別枠で扱うということで整理上げてないということなんでしょうかちょっとその辺が、
2:10:41	やはり取りようによっては

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:43	わかりにくいというふうに思ってるんですが、いかがでしょうか。
2:10:55	すいません関西電力のキタニでございます。
2:10:58	先ほどの表はあくまで新規制基準の工認、
2:11:03	で、新たに反映したものとして整理してましてちょっと今の加圧器触れ合い館と いうのはちょっと念頭にありません。今のところ、ちょっと
2:11:15	なお、
2:11:16	それから今年ここではなくて先ほど石川が説明したように技術評価でどう扱わ れてリフォーム結果耐震襲回せが必要ならフル資産はまでいらしないというこ とで今のところ特に修正しなければならないものとか、説明フローことはないと 考えてます。以上です。
2:11:41	質問事項なんですね、
2:11:43	先般のを出したコメントの三番。
2:11:48	経年劣化事象の評価に関連するタイプ。
2:11:51	耐震補強工事について計画実績を
2:11:56	提示することってという質問三番を押してたんですが、
2:12:00	それについてはもう工事は、
2:12:03	該当するものはないという
2:12:06	ことだったでしょうかね。
2:12:12	なかなか電力のキタニでございます。今おっしゃられてる部分は基本取り換え 工事で耐震補強とかいう耐震性を上げるような工事ではありませんので、学 校に該当しないと考えてます。以上です。
2:12:30	はい。
2:12:32	いつにしましても相当ノスプレイ配管の割れの世界がある程度
2:12:38	確定した暁にはこの耐震評価でもそれがどのように位置付けて処理されてる かっていうのはどっかにやっぱり記載が、
2:12:48	必要だと思えます。これ技術評価書のほうも同じだと思うんですが、それはあ わせて今後ご検討いただいて、積雪に反映していただきたいと思えます。以上 です。
2:13:03	Vーキタニカ拝承しましたまた検討させていただきます。以上です。
2:13:16	規制庁ギャップですね、既設をさらわりますが、関西電力の方から、
2:13:23	何かございますか。
2:13:34	すいません関西電力キタニで振っ特にこちらからございません。
2:13:40	はい。
2:13:42	規制庁ミヤモトですでは以上で本日のヒアリングを終わります。どうもありがと うございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:50	ありがとうございました。
---------	--------------

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。